

いなべ市シルバースローガン

慣れた手も 緩んだ気持ちが 事故招く

* 事故の発生状況 H24 年 3 月末現在 *

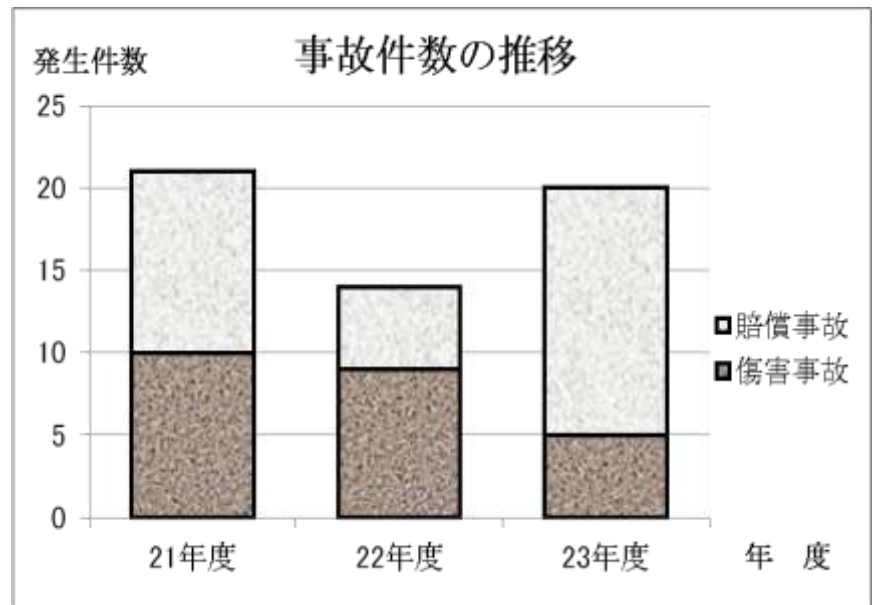
3 月の賠償事故 1 件を含め、平成 23 年度発生 of 傷害事故・賠償事故は合計で 20 件になりました。これは前年度の 14 件（バス事業を除く）を大きく上回ります。会員の皆さんの無事故・無災害に対する意識の高まりは認められるものの、現実には事故の大半が就業中のほんのチョットとした不注意…状況判断ミス、慣れによる気の緩み等…が引き金になって事故を招いています。今一度、これまでの自分自身の就業中の行動を振り返ってみて反省すべきは反省し、自己防衛を念頭に、無事故・無災害を目標に元気に就業していただきますよう切望します。

シルバー事業	3 月発生分	23 年度累計	22 年度
傷害事故	0	5	9
賠償事故	1	15	5
計	0	20	14

* 平成 23 年度 第 4 回安全適正委員会だより

去る 3 月 26 日（月）平成 23 年度最後の安全適正委員会が開催されました。

このところ、委員会は本音で語り合える意見交換の場に近付きつつあります。平成 23 年度の活動につきまして、事故件数が対前年度比 6 件増の 20 件に達したことから反省点や課題も多く、平成 24 年度より、会員の就業に関し安全の確保、会員に対する啓発および就業の適正化を強力に推進するため、安全委員会の中で『安全適正就業推進員』を任命し対応することになりましたので報告します。



* 3 月 賠償事故 1 件発生

賠償事故 3 月 5 日（月）企業への就業会員（男性）。重機の洗浄・清掃業務に従事。パワーショベルカーのキャタピラー（無限軌道）に付着した土石を、高圧洗浄機で除去中、剥がれた小石が吹っ飛び運転室右側面の窓ガラスを直撃、破損に至らしめた。キャタピラーの高圧洗浄では、クローラー（車体）の前後方向に対して運転室を 90° 旋回させ、その背後から洗浄するというのが基本。就業者はこの基本操作を怠った。

* 企業訪問を実施

安全適正就業推進の観点から就業の実態調査及び客先との情報交換を目的に、安全委員 2 名が去る 3 月 22 日（木）あづま食品㈱を訪問いたしました。会員 5 名が就業し、産廃の仕分け及び可燃ごみ焼却作業が主たる業務とのことで、作業エリアでは各種安全対策が施されるなど職場環境の向上に注力されており、また適正就業に関しても会社サイドとシルバー事務局とのタイアップにより整備が図られていました。